

高知県工業会×RaSK 自作のハイブリッドロケットエンジンの燃焼実験を行います

9月21・22日（土・日）、本学の学生団体RaSKが、一般社団法人高知工業会ご協力のもと製作したハイブリッドロケットエンジンの燃焼実験を行います。

<RaSKとは？>

部員約30名の学生団体。ロケットや模擬人工衛星の開発・実験を行っています。大規模な装置を使用するハイブリッドロケットを製作し、年に数回、県外で打ち上げを行ったり、地元小学校でロケット製作教室を行ったりと幅広く活動しています。

<これまでの歩み>

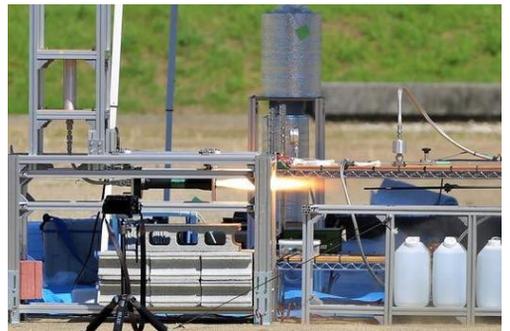
近年、既製品ロケットエンジンの流通量が減り、特に高推力の既製品は入手が困難です。そこで、RaSKは「**無いものは、自分たちで作ろう**」との思いで、再利用可能で経済的でもある**ロケットエンジンの自作**に2018年より着手しました。

学生たちは、航空力学、物理学的にコンピューターで計算したデータと他大学からの情報を得るなどして設計。加工技術のノウハウと資金がない中、取組みに賛同くださった**高知県工業会の山崎 道生会長**（株式会社山崎技研 会長）が熱い思いで背中を押すとともに、同会の会員企業へ協力を呼びかけてくださったおかげで、**多くの県内の企業・個人の方から資金と技術支援**をいただきました。

特に、同会の委員会の1つ、**受注拡大委員会**は、本プロジェクトを2019年度の取組みとして位置づけ、ロケットエンジンの全12部品中10部品を製作くださいました。

新型コロナウイルスの影響による活動制限を経て、学生たちが燃料関係2部品を完成させ、ロケットエンジンを組み上げ、耐久試験をクリア。ようやく**燃焼実験を行うことができる**ようになりました。

高知県の技術が集結したロケットエンジンです。
6年間におよぶ学生たちの挑戦と創意工夫を
ぜひ間近でご覧ください。



【概要】

日時：9月21・22日（土・日）13:00～（14:00 点火予定）

※雨天順延。また、21日に燃焼が成功した場合は、22日は実施いたしません。

なお、点火時刻はトラブル等により大幅に遅れる可能性がありますのでご了承ください。

会場：高知工科大学 香美キャンパス グラウンド

※取材を希望される場合は、
9月20日(金)17:00
までに右の問い合わせ先まで
ご連絡ください。

【本リリースに関する問い合わせ】
高知工科大学 広報課 澤田・前田
TEL.0887-53-1080
E-mail :kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp

【本実験に関するお問い合わせ先】
高知工科大学 社会連携課 長山
TEL. 0887-57-2743
E-mail :org@ml.kochi-tech.ac.jp